

YouTube × 市議会中継



はじめ
ました



市川市議会では、平成29年9月定例会から、YouTubeを利用した本会議の録画配信をはじめました。

各動画は本会議開催日の2日後(土・日・祝日除く)までには公開され、概ね1年間公開しています。

YouTubeの「市川市議会チャンネル【公式】」をぜひご覧ください。

スマートフォンや
タブレット端末でも
ご覧いただけます！



再生リストでは→
定例会・臨時会
ごとに動画をま
とめています。



YouTubeで「市川市議会」と検索してください。

アメリカ・カリフォルニア州

ガーデナ市

姉妹都市締結55周年記念 議員1名を派遣

平成29年7月8日から13日までの6日間、大久保博市長を団長とする市川市公式代表団が、アメリカ合衆国・カリフォルニア州にあるガーデナ市を訪問しました。議会からは、代表団の一員として、松井努議長を派遣しました。

本市とガーデナ市は、昭和37(1962)年11月6日に姉妹都市を締結し、以来、青少年交流を中心に積極的に交流してきました。

今回の訪問では、55周年記念式典のほか、子どもたちを対象とした市主催のサマーキャンプや市議会を視察するなど、さらなる親善を深めました。



三浦一成議員に除名の懲罰

可決後直ちに議長が宣告、即日失職

■懲罰の議長発議を可決、懲罰特別委員会を設置

三浦一成議員は、9月定例会が9月8日に開会して以降、同日、11日及び12日の計3日間、届出なく、本会議を欠席しました。

議長は、三浦議員に対し、9月15日の本会議への出席を求める「招状」を発付しましたが、三浦議員は何らの届出もなく、同日の本会議を欠席しました。その後、9月26日の本会議への出席を求める「招状」を改めて発付しましたが、同日の本会議も、三浦議員は何らの届出もなく欠席をしました。

9月27日、議長は、三浦議員が正当な理由がなく会議を欠席したため、2度にわたり特に招状を発しても、2度とも、なお故なく会議に出席をしていないとして、地方自治法第137条に基づき、三浦議員に対し懲罰を科する旨を発議し、これを審査するため、懲罰特別委員会が設置されました。

■懲罰特別委員会での審査

9月29日午前中に開かれた懲罰特別委員会では、委員から、「三浦議員は、議長からの招状に対しても無視しており、招集に応じようとする意思があったとは到底認められない」、「欠席の理由も示されておらず、正当な理由なく欠席していると判断せざるを得ない」、「本会議への出席という市議会議員として当然の職務を果たさない議員に対しては、本人が会議に出席しない以上、除名以外に制裁目的を達成するものはない」などの厳しい意見が出されました。採決の結果、委員会は、多数をもって、三浦議員に対し除名の懲罰を科すべきと決しました。

■本会議で委員長報告、除名処分を可決

9月29日午後、本会議が開かれ、懲罰特別委員会の委員長報告がなされました。報告の後、討論が行われ、懲罰を科すことには異論ないものの、議員としての身分を剥奪する前に、段階的に出席停止を科すべきとの意見や、出席停止では10月2日最終日の1日だけの処分となり、議員としての身分が保持されればなお議員報酬も支払われることになり除名以外にないとの意見が出されました。

除名の懲罰を科するには、議員定数の2/3以上の出席と、その3/4以上の同意を要します。採決の結果、出席議員41人中40人の同意をもって、三浦議員に対し除名の懲罰を科すことに決しました。採決後、議長が三浦議員に対する除名を宣告し、この時点で三浦議員は議員の職を失いました。